

平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年2月8日

上場会社名 株式会社トーアミ

上場取引所 大証第二部

コード番号 5973

URL <http://www.toami.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北川芳徳

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部経理部長 (氏名) 吉川 保

TEL : (072) 876 - 1121 (代表)

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	14,368	7.4	840	36.7	920	35.6	516	40.7
19年3月期第3四半期	13,379	5.1	1,326	24.3	1,429	20.9	870	22.1
19年3月期	18,171		1,730		1,873		1,134	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第3四半期	82 14	
19年3月期第3四半期	138 45	138 45
19年3月期	180 49	180 49

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期	21,474	14,017	65.3	2,229 58
19年3月期第3四半期	19,284	13,525	70.1	2,151 27
19年3月期	20,022	13,818	69.0	2,197 87

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	126	735	907	752
19年3月期第3四半期				
19年3月期	548	547	53	707

(注) 四半期の連結キャッシュ・フローは平成20年3月期第1四半期から作成しているため、平成19年3月期第3四半期については記載していません。

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
19年3月期	15 00	15 00	30 00
20年3月期	15 00		
20年3月期(予想)		15 00	30 00

3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	19,200	5.7	1,180	31.8	1,240	33.8	680	40.1	108	16

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 [(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 3.その他をご覧ください。]

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成19年11月2日発表の「平成20年3月期の業績予想の修正に関するお知らせ」において通期の連結業績予想を修正しており、その後の修正はありません。
2. 本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、好調な企業収益を背景とした設備投資の増加や雇用情勢の改善等により、景気は緩やかながら回復基調で推移しましたが、原油を始めとする原材料価格の高騰、サブプライムローン問題を契機とする金融不安など、不透明な部分も残されております。

当社グループの主な事業分野である建設・土木業界におきましては、公共工事の低迷が続くとともに、平成19年6月の改正建築基準法施行に伴う審査遅れにより、新設住宅着工戸数は急減しており今後も推移が懸念されます。

このような環境のもと、当社グループは顧客ニーズを的確に捉え、信頼に足る製品のタイムリーな供給と品質の向上に取り組むことにより、経営基盤の強化と安定した利益の確保に努力してまいりました。

品目別では土木建築用溶接金網の「フープ」が生産設備の拡大による増産体制の確立とともに、順調に販売数量、販売金額を伸ばしました。主力の「ワイヤーメッシュ」の市況も若干改善しましたが「トーアミCDメッシュ」の拡販によりワイヤーメッシュ類全体の販売量の拡大に努めております。また、主材料である線材の価格高騰が依然として続き、調達方法の多様化によるコスト削減に努めましたが材料費比率の上昇から売上原価率が前年同期比 4.6ポイント上昇する結果となり、当第3四半期の業績は1頁のとりの進捗状況となっております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における総資産は前連結会計年度末に比べ14億52百万円増加の 214億74百万円となりました。主な要因としては、たな卸資産が11億54百万円増加したこと等によるものであります。

負債の部では前連結会計年度末に比べ12億53百万円増加の74億57百万円となりました。主な要因としては支払手形及び買掛金が 8 億32百万円、短期借入金が10億80百万円増加したこと等によるものです。

純資産は前連結会計年度末に比べ 1 億99百万円増加の 140億17百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ 3.7ポイント減少し65.3%となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは主にたな卸資産の増加11億54百万円とそれに伴う仕入債務の増加 8 億32百万円等により 1 億26百万円の支出となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローについては、主に有形固定資産の取得による支出等により 7 億35百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローについては、短期借入金による収入と配当金の支払による支出により 9 億 7 百万円の収入となりました。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

- ・一般債権に係る貸倒実績率は、当中間決算において適用した実績率によっております。
- ・たな卸資産は、実地たな卸を行わず、継続記録による帳簿たな卸によっております。
- ・原価差異の調整は、たな卸資産に配賦しないで売上原価に含めて処理しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

（有形固定資産の減価償却方法の変更）

法人税法の改正に伴い、当連結会計年度より、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、当第3四半期における営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ7,671千円減少しております。

（追加情報）

法人税法の改正に伴い、当連結会計年度より、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産について、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法の適用により取得価額の5%に到達した連結会計年度の翌連結会計年度より、取得価額の5%相当額と備忘価額との差額を5年間にわたり均等償却し、減価償却費に含めて計上しております。

これにより、当第3四半期における営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ20,591千円減少しております。

（役員退職慰労引当金の計上基準）

連結子会社の役員退職慰労金は、従来支出時の費用として処理しておりましたが、当連結会計年度から役員退職慰労金規程に基づく当第3四半期末要支給額を役員退職慰労引当金として計上する方法に変更いたしました。

この変更は、「役員賞与に関する会計基準」（企業会計基準第4号）の適用により、役員賞与が費用計上されることとなったこと及び「租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取扱い」（日本公認会計士協会監査・保証実務委員会報告第42号 平成19年4月13日）の公表を契機に、役員退職慰労金の将来の支出時における一時的な負担を回避し役員退職慰労金を役員の在任期間にわたって費用配分し、期間損益の適正化及び財務内容の健全化を図るために行ったものであります。

この変更により、当第3四半期連結会計期間発生額 780千円は販売費及び一般管理費に、過年度対応額 4,730千円は特別損失に計上しております。

この結果、従来と同一の方法を採用した場合に比べ、当第3四半期における営業利益及び経常利益は 780千円、税金等調整前四半期純利益は 5,510千円、それぞれ少なく計上されております。

4. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考)前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
流動資産					
1. 現金及び預金	718,730	752,164	33,434		707,352
2. 受取手形及び売掛金	7,203,258	7,636,333	433,074		7,511,087
3. たな卸資産	2,418,973	3,805,072	1,386,099		2,650,698
4. 繰延税金資産	45,631	49,297	3,666		119,995
5. その他	47,159	58,165	11,005		35,303
貸倒引当金	12,187	14,274	2,087		10,493
流動資産合計	10,421,566	12,286,758	1,865,192	17.9	11,013,944
固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	1,372,646	1,337,211	35,434		1,346,891
(2) 機械装置及び運搬具	1,277,003	1,483,470	206,467		1,270,633
(3) 土地	5,203,644	5,413,825	210,180		5,203,568
(4) 建設仮勘定	21,413	12,983	8,430		139,986
(5) その他	38,295	47,775	9,479		35,444
有形固定資産合計	7,913,003	8,295,266	382,262	4.8	7,996,524
2. 無形固定資産	24,827	54,659	29,831		23,074
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	760,284	598,521	161,763		813,329
(2) 繰延税金資産	-	31,558	31,558		-
(3) 前払年金費用	60,978	111,498	50,520		73,326
(4) その他	124,607	115,525	9,081		117,223
貸倒引当金	21,187	18,792	2,395		15,189
投資その他の資産合計	924,683	838,312	86,371	9.3	988,689
固定資産合計	8,862,514	9,188,237	325,723	3.7	9,008,288
資産合計	19,284,080	21,474,996	2,190,916	11.4	20,022,232

(単位:千円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考)前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	2,613,203	3,295,243	682,039		2,462,906
2. 短期借入金	1,480,000	2,630,000	1,150,000		1,550,000
3. 未払法人税等	157,342	97,359	59,982		407,937
4. 賞与引当金	69,238	61,424	7,814		174,378
5. 役員賞与引当金	22,500	22,500	-		30,000
6. その他	625,040	655,711	30,670		774,196
流動負債合計	4,967,325	6,762,239	1,794,913	36.1	5,399,418
固定負債					
1. 繰延税金負債	268,067	272,682	4,615		295,644
2. 退職給付引当金	35,978	36,974	995		34,182
3. 役員退職慰労引当金	435,920	380,800	55,120		439,760
4. 負ののれん	49,010	-	49,010		32,673
5. その他	2,246	4,429	2,183		2,042
固定負債合計	791,222	694,885	96,336	12.2	804,302
負債合計	5,758,547	7,457,125	1,698,577	29.5	6,203,720
(純資産の部)					
株主資本					
1. 資本金	1,290,800	1,290,800	-		1,290,800
2. 資本剰余金	1,207,310	1,207,310	-		1,207,310
3. 利益剰余金	10,819,183	11,411,266	592,083		11,083,467
4. 自己株式	65,153	65,212	59		65,153
株主資本合計	13,252,140	13,844,164	592,024	4.5	13,516,425
評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価差額金	270,883	173,706	97,176		301,988
2. 繰延ヘッジ損益	2,508	-	2,508		97
評価・換算差額等合計	273,391	173,706	99,684	36.5	302,086
純資産合計	13,525,532	14,017,871	492,339	3.6	13,818,511
負債純資産合計	19,284,080	21,474,996	2,190,916	11.4	20,022,232

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	増 減		(参考)前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	13,379,779	14,368,944	989,165	7.4	18,171,297
売上原価	10,126,287	11,539,042	1,412,754	14.0	13,852,008
売上総利益	3,253,491	2,829,901	423,589	13.0	4,319,289
販売費及び一般管理費	1,926,727	1,989,644	62,916	3.3	2,588,548
営業利益	1,326,763	840,256	486,506	36.7	1,730,740
営業外収益					
1. 受取利息	316	638	322		471
2. 受取配当金	7,673	8,882	1,209		7,873
3. 負ののれん償却額	49,010	32,673	16,336		65,347
4. 為替差益	37,398	42,805	5,406		58,420
5. その他	20,688	17,481	3,206		27,959
営業外収益合計	115,086	102,482	12,604	11.0	160,071
営業外費用					
1. 支払利息	7,804	19,022	11,217		11,450
2. 売上割引	1,325	1,126	198		1,737
3. たな卸資産廃棄損	2,242	-	2,242		2,242
4. その他	1,275	2,352	1,076		1,444
営業外費用合計	12,648	22,501	9,852	77.9	16,874
経常利益	1,429,200	920,238	508,962	35.6	1,873,937
特別利益					
1. 固定資産売却益	52	-	52		52
2. 貸倒引当金戻入益	79	-	79		79
特別利益合計	132	-	132	-	132
特別損失					
1. 固定資産除却損	2,373	15,883	13,509		2,835
2. 過年度役員退職慰勞引当金繰入額	-	4,730	4,730		-
3. ゴルフ会員権評価損	-	4,258	4,258		-
4. 施設回復費用	-	11,761	11,761		-
特別損失合計	2,373	36,633	34,259	-	2,835
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,426,959	883,604	543,355	38.1	1,871,234
法人税、住民税及び事業税	477,992	262,935	215,057		724,455
法人税等調整額	78,485	104,253	25,767		12,013
四半期(当期)純利益	870,481	516,416	354,065	40.7	1,134,765

(3) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	(参考)前期 (平成19年3月期)
区 分	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	-	883,604	1,871,234
減価償却費	-	315,416	382,923
負ののれん償却額	-	32,673	65,347
貸倒引当金の増加・減少()額	-	7,383	12,169
賞与引当金の減少額	-	112,954	4,517
役員賞与引当金の増加・減少()額	-	7,500	30,000
退職給付引当金の増加・減少()額	-	2,791	2,052
前払年金費用の増加額	-	38,172	49,460
役員退職慰労引当金の減少額	-	58,960	32,000
受取利息及び受取配当金	-	9,521	8,344
その他収入	-	223	82
支払利息	-	19,022	11,450
固定資産売却益	-	-	52
固定資産除却損	-	15,883	2,835
ゴルフ会員権評価損	-	4,258	-
売上債権の増加額	-	125,245	912,571
たな卸資産の増加額	-	1,154,374	320,998
その他流動資産の増加額	-	21,902	2,831
その他投資等の増加()・減少額	-	2,889	9,245
仕入債務の増加額	-	832,337	369,475
その他流動負債の増加・減少()額	-	57,512	62,268
その他固定負債の増加額	-	3,000	-
役員賞与の支払額	-	-	30,000
小計	-	461,769	1,299,003
利息及び配当金の受取額	-	9,041	8,324
利息の支払額	-	19,671	11,707
法人税等の支払額	-	577,573	747,243
営業活動によるキャッシュ・フロー	-	126,434	548,377

(単位:千円)

	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	(参考)前期 (平成19年3月期)
区 分	金 額	金 額	金 額
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	-	698,659	545,711
有形固定資産の売却による収入	-	59	3,423
有形固定資産の除却による支出	-	78	392
無形固定資産の取得による支出	-	35,843	2,675
投資有価証券の取得による支出	-	2,133	2,455
投資有価証券の払込資金からの払戻しによる収入	-	650	730
その他の収入	-	10	79
投資活動によるキャッシュ・フロー	-	735,995	547,002
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入れによる収入	-	1,280,000	830,000
短期借入金の返済による支出	-	200,000	680,000
配当金の支払額	-	172,699	203,609
自己株式の取得による支出	-	59	144
自己株式の処分による収入	-	-	538
財務活動によるキャッシュ・フロー	-	907,241	53,216
現金及び現金同等物の増加・減少 ()額	-	44,811	51,841
現金及び現金同等物の期首残高	-	707,352	759,193
現金及び現金同等物の期末残高	-	752,164	707,352

(注) 四半期の連結キャッシュ・フローは平成20年3月期第1四半期から作成しているため、平成19年3月期第3四半期については記載していません。